

「ひろしまジュニア国際フォーラム」及び 「中国四川省・メキシコグアナファト州への青少年派遣」 の参加者募集について

次代を担う国際平和貢献人材の育成を図るため、「ひろしまジュニア国際フォーラム」の参加者を募集します。

また、友好提携先である四川省・グアナファト州を訪問し、青少年との交流を通して、国際感覚にあふれた人材育成を図るための参加者を募集します。



第 2 回ひろしまジュニア国際フォーラム

海外等から高校生を招へいし、県内の高校生及び留学生と国際平和についての討議や交流等を通じて、平和のメッセージを世界に発信するとともに、国際的な相互理解を深め、次代を担う人材育成と国際平和拠点性の向上を図るため、第 2 回目のひろしまジュニア国際フォーラムを開催します。

昨年度の第 1 回フォーラムでは 83 人の国内外の高校生や留学生が平和についての討議を行い、その結果を「広島宣言」として発表しました。その後、外務大臣と国連広報センターに報告を行い、平和のメッセージを広く世界に発信することができました。

今年度は、外国人高校生の参加者を昨年度の 20 人から 40 人に増やし、対象国・地域を拡大することで、さらに発信力を高めたいと考えております。

1 開催概要

- (1) 開催期間 平成 29 年 8 月 17 日 (木) ~ 20 日 (日)
- (2) 開催場所 広島国際会議場 (広島県広島市中区中島町 1 番 5 号)
- (3) テー マ 平和な世界の実現に向け私たちができること
(核兵器廃絶と復興・平和構築に向けた取組)
- (4) 日程 (予定)

日 程	行事内容
8 月 17 日 (木)	オリエンテーション, 平和記念資料館視察, 慰霊碑参拝, 被爆体験証言聴講 開会式, 基調講演, チームビルディング, 歓迎交流会
8 月 18 日 (金)	講義, グループディスカッション (核兵器廃絶, 復興・平和構築)
8 月 19 日 (土)	グループディスカッション (宣言とりまとめ) 報告会, 広島宣言発表, 閉会
8 月 20 日 (日)	地域交流イベント, 宮島視察

2 参加者

- (1) 外国人高校生 40 名 【うち海外から 20 名を招へい。対象国・地域など詳細は募集要項参照】
- (2) 県内高校生 40 名
- (3) 県内留学生 20 名

3 県内高校生の募集について 別紙募集要項を参照

中国四川省・メキシコグアナファト州への青少年派遣

本県の友好提携締結先である、中国四川省及びメキシコ合衆国グアナファト州との友好交流の強化を図るとともに、国際感覚にあふれ、本県とそれぞれの省・州との間の懸け橋となる人材育成を図るため、県内の高校生を派遣します。



《概要等》 ※詳細については、それぞれの「募集要領」をご覧ください。

事業名	広島県青少年交流団四川省派遣事業	グアナファト州青少年交流派遣事業
派遣先	中国四川省成都市内	メキシコ合衆国グアナファト州内
派遣期間等	平成29年8月9日（水）から 8月14日（月）	平成29年8月10日（木）から 8月20日（日）
	※上記のほか、7月15日（土）に事前説明会、8月29日（火）に帰国報告会を予定	
派遣人数	高校生10名	高校生3名
	いずれも引率は、広島県職員1名を予定	
派遣先での活動	① 学校交流 省内・州内の高校を訪問し、交流会等に参加 ② ホームステイ 訪問先高校の生徒宅（四川省）／州内のメキシコ人家庭（グアナファト州）へのホームステイ（いずれも2泊） ③ 省・州内視察等 省・州政府等表敬訪問、歴史遺産等の視察、文化体験等	

第2回 ひろしまジュニア 国際フォーラム 県内高校生募集要項

開催期間：平成29年8月17日(木)～20日(日)

開催場所：広島国際会議場（広島市中区）

主 催：広島県（地域政策局国際課）



"Hiroshima for Global Peace" Plan

第2回ひろしまジュニア国際フォーラム

県内高校生募集要項

1 事業の目的

海外及び国内の外国人高校生と、広島県内の高校生、留学生がともに、国際平和について考え、意見交換することにより相互理解を深め、「核兵器のない平和な世界」の実現に向けたメッセージを広く世界に向け発信します。

2 主催 広島県

3 開催期間 平成29年8月17日（木）～20日（日）

4 開催場所 広島国際会議場（広島県広島市中区中島町1番5号）

5 テーマ 平和な世界の実現に向け私たちができること
（核兵器廃絶と復興・平和構築に向けた取組）

6 日程（予定）

日程	行事内容	宿泊場所
平成29年 8月17日（木）	オリエンテーション，平和記念資料館視察， 慰霊碑参拝，被爆体験証言聴講	広島市内
	開会式・基調講演（一般公開） チームビルディング，歓迎交流会	
8月18日（金）	講義，グループディスカッション （核兵器廃絶，復興・平和構築）	広島市内
8月19日（土）	グループディスカッション，宣言とりまとめ	
	広島宣言発表（一般公開）	
8月20日（日）	地域交流イベント，宮島視察	

※英語で実施します（一部日本語）。

※8月17日から19日の行事は、宿泊を含め参加必須。（8月20日については、行事の手伝いが可能な県内高校生のみ参加とし、希望者多数の場合は別途調整します。）

7 参加費 無料

8 主催者が負担する経費

- (1) 交通費：自宅から会場までの公共交通機関利用の場合の経費
- (2) 宿泊費：広島市での宿泊（8/17，18 朝食付き）
- (3) その他：開催期間中の会議費，資料代，視察費（入館料等），歓迎交流会，
期間中の昼食（3回）及び夕食（2回）

※各経費は、広島県が算定した額。

※開催期間中の個人的に必要な経費（疾病または事故による治療費など）は自己負担。

- 9 募集人数 広島県内の高校生 40名
 (その他参加者)
 ・広島県内の大学等に在籍する留学生 20名
 ・外国人高校生 40名(1か国あたり1名の予定)
 [招へい対象国(地域)]

区分	国(地域)	人数	
海外からの招へい (20)	・友好提携先からの招へい	中国・四川省, アメリカ・ハワイ州, メキシコ・グアナフアト州	3
	・海外県人会からの招へい	アルゼンチン	1
	・広島県内に多い順による 留学生出身国(地域)からの招へい ※友好提携先(中国, アメリカ, メキシコ)を除く。	ベトナム, インドネシア, 韓国, タイ, バング ラデシュ, 台湾, ミャンマー, マレーシア, ネ パール, カンボジア, アフガニスタン, インド, フィリピン, モンゴル, ラオス, スリランカ	16
国内からの招へい (20)	上記20か国(地域)以外の国	20	

※留学生数は、文部科学省所管独立行政法人日本学生支援機構 外国人留学生在籍状況調査による。

10 応募締切 平成29年5月17日(水) [参加申込書必着]

11 応募要件

次のいずれにも該当すること

- (1) 概ね15歳から18歳までの青少年(高校生相当)であること
- (2) 平和な世界の実現(核兵器の廃絶など)について高い興味・関心を有していること
- (3) 英語による積極的なディスカッションができること
- (4) プログラムに沿った団体行動ができること
- (5) やむを得ない理由がない限り、8月17日から19日までの全ての行事に参加できること(宿泊を含む)
- (6) 事業終了後、その体験や成果を活かし、国際交流、地域活動等に積極的に参加できること

12 応募方法

- (1) 所定の参加申込書(保護者の署名・押印, 学校長の署名が必要)を, 下記14の応募先に, 郵送もしくは電子メールにより送付してください。

※提出書類の記載事項に変更が生じた場合は, 速やかに下記の応募先に連絡下さい。

- (2) 申込書は, 広島県のホームページからダウンロードできます。

※提出された個人情報は, 事務局で管理し, 当該活動以外の目的に使用することはありません。

13 参加者の選考

- (1) 参加者の決定

第1次選考 書類審査 結果は全員に通知。

第2次選考 面接審査 6月3日(土)予定。(詳細は第1次選考の結果と併せて通知)

- (2) 決定の取消し

参加者決定後であっても, 参加者として不適当な行為や健康上の事由が生じたときは, 参加資格を取り消すことがあります。

14 応募先

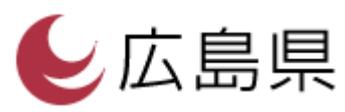
広島県地域政策局国際課

〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52

E-mail h-jif@pref.hiroshima.jp

TEL 082-513-2361 FAX 082-228-1614

昨年度の様子については, 広島県のホームページでご覧になれます。「平和・国際」のページ)



平成 29 年度広島県青少年交流団四川省派遣事業 募集要領

1 事業目的

広島県の友好提携先である中国四川省に次代の交流を担う青少年を派遣し、現地での交流活動を通じて相互の理解と友好を深めることにより、両県省の友好交流の強化を図る。

2 事業概要

(1) 実施主体

広島県，広島県日中親善協会

(2) 派遣先

中国四川省成都市内

(3) 派遣期間

平成 29 年 8 月 9 日（水）から 8 月 14 日（月）

(4) 派遣人数

高校生 10 名 ※引率は，広島県職員 1 名を予定

(5) 派遣先での活動

- ① 学 校 交 流：省内の高校を訪問し，交流会や課外活動等に参加
- ② ホームステイ：訪問先高校の生徒宅へのホームステイ（2泊）
- ③ 省 内 視 察 等：省政府等表敬訪問，歴史遺産等の視察，文化体験等

日次	活 動 内 容	宿泊先
8/9(水)	広島→成都 省政府表敬訪問	成都市内ホテル ※引率者はホテルに5泊
8/10(木)	中国文化体験（水墨画，茶道，太極拳等） 省内視察（歴史遺産等）	成都市内ホテル
8/11(金)	省内視察（研究施設，展示館等） 学校交流（ディスカッション，授業体験等）	ホームステイ
8/12(土)	ホストファミリーとの交流	ホームステイ
8/13(日)	ホストファミリーとの交流 送別交流会	成都市内ホテル
8/14(月)	成都→広島	—

(6) 受入団体

四川省人民政府（外事僑務弁公室）

(7) 事前説明会，帰国報告会及び帰国報告書

詳細は，7及び8を参照

3 応募資格

県内の高等学校に在籍する生徒で，次の条件を満たすこと。

- (1) 派遣事業の全日程及び事前説明会，帰国報告会のすべてに参加できること。
- (2) 心身ともに健康で，海外での規律ある行動及び団体生活並びに単独でのホームステイ等に支障がないこと。

- (3) 派遣後は学校内外での派遣報告等に努めるとともに、広島県の国際交流活動に積極的に協力する意思を有すること。
- (4) 保護者及び学校長から海外派遣の同意が得られること。

4 選考方法等

第1次選考（作文）及び第2次選考（面接）を実施し、選考する。

(1) 第1次選考（作文）

次の点を中心に、日本語で800～1200字以内（様式任意）で具体的に記述する。タイトルは自由に設定してよい。

【テーマ】

- ①中国や四川省に対する印象、興味を持つ点
- ②訪問先でやってみたいこと
- ③帰国後、その経験をどのように生かすか

(2) 第2次選考（面接）

面接は日本語で行う。

日時：平成29年6月10日（土）

場所：広島市内

(3) 選考結果の通知

第1次選考の結果及び第2次選考の日時等は平成29年5月31日（水）までに、第2次選考の結果は平成29年6月13日（火）までに、それぞれ各学校に通知する。

(4) 選考の主な観点

- 事業の趣旨・目的を十分に理解し、派遣先で積極的な交流ができるか。
- 中国（四川省）との交流に関心があり、現地情報の収集や語学能力（中国語、英語等）の向上に励む等、現地での滞在が充実したものになるよう、自ら準備に努めることができるか。
- 派遣後は学校内での派遣報告等に努めるとともに、広島県の国際交流活動にも積極的に協力できるか。
- なお、青少年交流団四川省派遣事業又はグアナファト州青少年交流派遣事業に、これまでに参加した経験のない者を優先することがある。

5 申込方法・期限

(1) 申込方法・期限

下記(2)の申込書類を、平成29年5月19日（金）17時までに学校を通じて広島県へ提出すること。

なお、提出された書類は返却しない。

(2) 申込書類

- ・平成29年度広島県青少年交流団四川省派遣事業推薦書（様式1）
- ・平成29年度広島県青少年交流団四川省派遣事業参加申込書（様式2）
- ・上記4の作文

【提出先】 〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県地域政策局国際課国際交流グループ

TEL：082-513-2361 FAX：082-228-1614 e-mail：chikokusai@pref.hiroshima.lg.jp

6 参加経費

渡航に係る往復航空券は主催者が、中国国内の移動に係る交通費及び宿泊費・食費は四川省が負担する。以下の経費は、参加者の負担とする。

- (1) 派遣前の説明会等及び帰国後の報告会等の参加に係る交通費
- (2) 旅券取得費用
- (3) 海外旅行傷害保険加入費用
- (4) 自宅から広島空港までの往復交通費
- (5) 滞在中の医療費及び土産や通信費等の私的な費用
- (6) その他、公式日程に含まれない活動に係る費用 など

7 事前説明会及び帰国報告会

以下のとおり実施する予定である。時間と場所など詳細については、第1次選考の結果と併せて通知する。

- (1) 事前説明会 ※保護者も御出席ください。また、予定を変更することがあります。
内容：事業概要、訪問先の情報、中国語会話の基礎等
開催日：平成29年7月15日（土）
場所：広島市内
- (2) 帰国報告会 ※予定を変更することがあります。
開催日：平成29年8月29日（火）
場所：県庁

8 帰国報告書

参加者は帰国後1か月以内に、本派遣事業に参加した感想文（縦A4版横書き1枚程度、関連する写真1～2枚を含む）を作成し、学校を通じて広島県に提出する。

広島県は、提出された報告書をHP等に掲載する。

9 その他

- (1) 現地へは県職員が引率し、また必要な通訳手配は行うが、通訳なしでも交流ができるよう各自努力すること。なお、ホームステイには引率者・通訳は同行しない。
- (2) 派遣生徒には、主催者が実施する四川省との交流事業等において、事業を効果的に進めるため、体験談等の発表を求める場合がある。
- (3) 派遣に先立ち、7月中旬に、四川省から青少年交流団(高校生)を受け入れる予定であり、受入れ内容によっては、この交流団の活動に参加していただく場合がある。
- (4) 交流活動中の写真は、現地受入先及び主催者の広報資料等に掲載される場合がある。
- (5) 申込書類は、参加者の選考のために利用されるほか、事業の実施のために利用される。このため、連絡先等の情報は、他の参加者及び事業関係者に提供されることがある。

平成 29 年度グアナファト州青少年交流派遣事業 募集要領

1 事業目的

広島県の友好提携先であるメキシコ合衆国グアナファト州に次代の交流を担う青少年を派遣し、現地での交流活動を通じて相互の理解と友好を深めることにより、両県州の友好交流の強化を図る。

2 事業概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 派遣先

メキシコ合衆国グアナファト州内

(3) 派遣期間

平成 29 年 8 月 10 日（木）から 8 月 20 日（日）

(4) 派遣人数

高校生 3 名 ※引率は、広島県職員 1 名を予定

(5) 派遣先での活動

① 学 校 交 流 : 州内の高校を訪問し、交流会等に参加

② ホームステイ : 州内のメキシコ人家庭へのホームステイ（2 泊）

③ 州内視察等 : 州政府等表敬訪問、産業見学、文化体験等

※日程（案）は、別紙「平成 29 年度 プログラム日程（予定）」を参照

(6) 受入団体

グアナファト州政府（教育省）

(7) 事前説明会、帰国報告会及び帰国報告書

詳細は、7 及び 8 を参照

3 応募資格

県内の高等学校に在籍する生徒で、次の条件を満たすこと。

(1) 派遣事業の全日程及び事前説明会、帰国報告会のすべてに参加できること。

(2) 英語でのコミュニケーションが可能なこと。

(3) 心身ともに健康で、海外での規律ある行動及び団体生活並びに単独でのホームステイ等に支障がないこと。

(4) 派遣後は学校内での派遣報告等に努めるとともに、広島県の国際交流活動に積極的に協力する意思を有すること。

(5) 保護者及び学校長から海外派遣の同意が得られること。

4 選考方法等

第 1 次選考（作文）及び第 2 次選考（面接）を実施し、選考する。

(1) 第 1 次選考（作文）

次の点を中心に、日本語で 800～1200 字以内（様式任意）で具体的に記述する。タイトルは自

由に設定してよい。

【テーマ】

- ①メキシコやグアナファト州に対する印象，興味を持つ点
- ②訪問先でやってみたいこと
- ③帰国後，その経験をどのように生かすか

(2) 第2次選考（面接）

面接は主に日本語，一部英語で行う。

日時：平成29年6月10日（土）

場所：広島市内

(3) 選考結果の通知

第1次選考の結果及び第2次選考の日時等は平成29年5月31日（水）までに，第2次選考の結果は平成29年6月13日（火）までに，それぞれ各学校に通知する。

(4) 選考の主な観点

- 事業の趣旨・目的を十分に理解し，派遣先で積極的な交流ができるか。
- メキシコ合衆国（グアナファト州）との交流に関心があり，現地情報の収集や語学能力（英語，スペイン語等）の向上に励む等，現地での滞在が充実したものになるよう，自ら準備に努めることができるか。
- 派遣後は学校内での派遣報告等に努めるとともに，広島県の国際交流活動にも積極的に協力できるか。
- なお，グアナファト州青少年交流派遣事業又は青少年交流団四川省派遣事業に，これまでに参加した経験のない者を優先することがある。

5 申込方法・期限

(1) 申込方法・期限

下記(2)の応募書類を，平成29年5月19日（金）17時までに学校を通じて広島県へ提出すること。

なお，提出された書類は返却しない。

(2) 申込書類

- ・平成29年度広島県グアナファト州青少年交流派遣事業推薦書（様式1）
- ・平成29年度広島県グアナファト州青少年交流派遣事業参加申込書（様式2）
- ・上記4の作文

【提出先】 〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県地域政策局国際課国際交流グループ

TEL：082-513-2361 FAX：082-228-1614 e-mail：chikokusai@pref.hiroshima.lg.jp

6 参加経費

渡航に係る往復航空券は広島県が，メキシコ合衆国グアナファト州内の移動に係る交通費及び宿泊費・食費はグアナファト州が負担する。以下の経費は，参加者の負担とする。

(1) 派遣前の説明会等及び帰国後の報告会等の参加に係る交通費

- (2) 旅券・査証取得費用
- (3) 海外旅行傷害保険加入費用
- (4) 自宅から広島空港までの往復交通費
- (5) 滞在中の医療費及び土産や通信費等の私的な費用
- (6) その他、公式日程に含まれない活動に係る費用 など

7 事前説明会及び帰国報告会

以下のとおり実施する予定である。時間と場所など詳細については、第1次選考の結果と併せて通知する。

- (1) 事前説明会 ※保護者も御出席ください。また、予定を変更することがあります。
内 容：事業概要、訪問先の情報等
開催日：平成29年7月15日（土）
場 所：広島市内
- (2) 帰国報告会 ※予定を変更することがあります。
開催日：平成29年8月29日（火）
場 所：県庁

8 帰国報告書

参加者は帰国後1か月以内に、本派遣事業に参加した感想文（縦A4版横書き1枚程度、関連する写真1～2枚を含む）を作成し、学校を通じて広島県に提出する。

広島県は、提出された報告書をHP等に掲載する。

9 その他

- (1) 現地へは県職員が引率し、また必要な通訳手配は行うが、通訳なしでも交流ができるよう各自努力すること。なお、ホームステイには引率者・通訳は同行しない。
- (2) 派遣生徒には、広島県が実施するグアナファト州との交流事業等において、事業を効果的に進めるため、体験談等の発表を求める場合がある。
- (3) 平成29年7月30日（日）～8月8日（火）に、グアナファト州から青少年（高校生）を受け入れる予定であり、受入内容によっては、この交流活動に参加していただく場合がある。
- (4) 交流活動中の写真は、現地受入先及び広島県の広報資料等に掲載される場合がある。
- (5) 応募書類は、参加者の選考のために利用されるほか、事業の実施のために利用される。このため、連絡先等の情報は、他の参加者及び事業関係者に提供されることがある。

平成 29 年度 プログラム日程（予定）

日次	月/日(曜日)	活動内容	宿泊
1	8/10(木)	広島空港発 レオン空港着	グアナファト市内 ホテル
2	8/11(金)	グアナファト州教育省職員との会食 グアナファト州内視察（鉱山等） ホームステイ	グアナファト市内 ホテル
3	8/12(土)	ホームステイ	ホームステイ
4	8/13(日)	ホームステイ	ホームステイ
5	8/14(月)	高校及び大学訪問・生徒交流	グアナファト市内 ホテル
6	8/15(火)	高校及び大学訪問・生徒交流 グアナファト州内視察（遺跡等） グアナファト産業見学	グアナファト市内 ホテル
7	8/16(水)	グアナファト州内視察（歴史学習，世界遺産 等） グアナファト市内視察	グアナファト市内 ホテル
8	8/17(木)	グアナファト州知事表敬 進出企業訪問（マツダメキシコ工場） 送別夕食会	グアナファト市内 ホテル
9	8/18(金)	在レオン日本国総領事館表敬訪問 グアナファト産業見学	グアナファト市内 ホテル
10	8/19(土)	レオン空港発	
11	8/20(日)	広島空港着	

※日程は現段階のものであり、今後の調整により変更することがあります。